
東方楽好人

Maspa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

東方楽好人

【Nコード】

N9685K

【作者名】

M a s p a

【あらすじ】

オリキャラが幻想入りっ！

Memory of doll

この小説は、東方プロジェクトの設定を用いたオリジナル小説、つまり二次創作作品です。

別サイトでも同タイトルの小説を執筆していますが、そちらとは内容が異なります。

作者は文才が皆無ですが、頑張っていきたいです(^^)；

この小説を読むにあたっての注意

- ・オリキャラが出ます。
- ・パロネタに走ります。
- ・変態ネタたくさん。

上記のいずれかに激しい嫌悪感や鳥肌、または悔しい……でもビクビクなどが起きてしまう方は、症状が悪化する恐れがあるので閲覧を遠慮したほうがいいかもです。

作者の目標

『キャラ崩壊はしてしまうけれど、なるべく原作設定に忠実にしたいナア』

それでは、幻想のお伽噺にお付き合い下さい。

プロローグ（前書き）

小説の書き方がわからない（^^；

別サイトとは投稿の仕方とかが全然違うから難しいです……

色々とおかしくなるかもしれませんが、ぬるま湯程度の温かい目で
見守って下さい。

プロローグ

『……………もう、帰っちゃうの？』

目の前で、一人の女の子が泣いている。

彼女は悲しそうに自分を見つめていて。

その碧い瞳から零れ落ちる大粒の涙が頬を濡らしていた。

『……………しょうがないよね。あなたは元々、ここの人じゃないんだから……………』

帰るべき所に帰るだけだよね。

彼女はそう言いながら、切なさの残る笑みを浮かべた。

彼女を泣かせたくない。

頭でそう思っただけでも、幼き自分にはどうしたらいいのかわからなくて。

何もせず、ただ戸惑っただけだった。

『でも……………1つだけ、お願いがあるの』

そう言っと、彼女はこちらに近づいて来た。

美しい金色の髪を揺らしながら、ゆっくりと。

僅かな拘束感と、全身を包む温もり。

彼女は立ち尽くす僕を抱き締めながら、耳元で呟いた。

『私のこと、忘れないで……』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9685k/>

東方楽好人

2010年10月20日19時20分発行